



トライ式高等学院 千種キャンパス For Everyone Study

• For Everyone Studyの理念

関わった子供たちが 人と関わろうと思えるように

「自分たちだけ」が不登校支援をしたいわけではなく、
「日本で孤独・孤立を感じている子どもたち」が、
もっと人に関わりたいと思えるようにするために（理念）
学校や家庭以外のオンラインでの
居心地のいい居場所を得てもらうため（存在意義）
に活動しています。
※不登校の子たちの学校への登校刺激をするものではない。

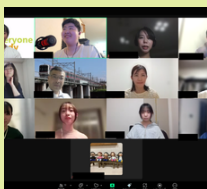
生の声を聞く

不登校問題、いざ自分が不登校になった時、何が1番困ると思いますか？
不登校生徒の話を聞いたり、実際に
不登校経験のあるfesのメンバーで
私と同年代の多くは、
「居場所がなかった」と答えます。

そんな問題を解決するために、私たちfesでは、不登校生徒だけではなく、不登校問題に関わる保護者や行政の方などの様々な方の「生の声」を聞きながら、我々高校生メンバーも不登校だった経験も活かし、活動しております。

不登校関係者情報交換会

様々な立場の方が集まる不登校関係者情報交換会を定期的
に実施。不登校支援の課題から
トークテーマを決め、
多くの視点
で課題に対して意見交
換を行います。



不登校について知れる アプリ開発



不登校問題を簡単
に知ってもらう
入口として、
不登校クイズが
行えるアプリを
開発しました。



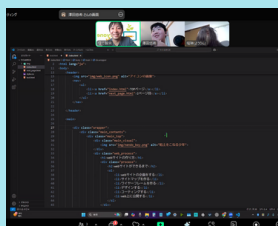
オンラインでの1対1での学習支 援・コミュニケーション支援活動

FESのメイン活動です。
担当のスタッフが、Zoomで不登校の子と週に1回1時間に学習支援を行ったり、話し相手になったりしています。



プログラミング教室

不登校生徒に向けて、人との関わりを持ち、社会で生きるスキル、
「プログラミング」
の入門に適した、ウェブサイトを作成する言語、html.cssを
教えています。



今後の展望

不登校という選択をとった子どもたちが、家族以外の人と関わり、もっと人に関わりた
いと思えるような機会を提供していきたいで
す。また、僕個人としては、プログラミング
などを教える機会を活かして、子どもたちが
社会で生きていけるスキルを手に入れ、その
スキルを教える場が居場所となるような
システムを構築したいです。